

# 学習プログラム「ホッキョクグマ」 教員用解説シート

対象動物	ホッキョクグマ
場所	ホッキョクグマ展示場前
内容	
<b>導入</b> ホッキョクグマの生息地はどんなところか知る。 (1) 飼育個体の紹介 (2) 生息地 北極圏に生息している。気温は $-45^{\circ}\text{C}$ にもなるととても寒いところ。	
<b>展開</b> 北極圏で暮らすために、ホッキョクグマの体にはどんな特徴があるのか、解説する。 (1) 体重 ホッキョクグマは陸上最大の肉食動物である。野生で大きいオスは800kgにもなる。 体が大きいと表面積が増え、体に熱をためておくことができる。 (2) 耳や尾の大きさ 耳や尾は小さい。体のでっぱりを減らすことで、体から熱を逃げるのを防ぐことができる。 (3) 野生下での食べ物 主食のアザラシを食べることで脂肪を蓄える。脂肪は断熱性が高く、体を温かく保つことができる。 (4) 体の色 体毛が白く見えるのは、雪景色に溶け込むことで、狩りをするときに獲物であるアザラシに見つかりにくくする保護色の役割がある。  【小学3年生以上】 野生のホッキョクグマが減っている理由について理解する。 (5) 氷の必要性 ホッキョクグマは氷の上で狩りをする。氷がないとアザラシを食べられず、飢えてしまう。 (6) ホッキョクグマの未来 地球温暖化が進むとさらに氷が減ってしまい、ホッキョクグマが絶滅してしまうかもしれない。	
<b>ふりかえり・まとめ</b> ホッキョクグマは寒いところに生息していて、それに適応した体の特徴を持っている。  【小学3年生以上】 ホッキョクグマは地球温暖化の影響で狩りができず、生息数を減らしている。遠い国のことだが、私たちにも関りがある。身近な生活でできること、例えば、電気や水を大切に使うなど、できることをしよう。今日知ったことをお家の人にも教えてあげよう。 もっとホッキョクグマのことを調べてみよう。	